

平成12年度 温暖化対策クリーン開発メカニズム事業調査案件の概要

| 対象分野    | 団体名                             | 調査名  | 調査対象国・地域              | 対象ガス  | 調査概要   |
|---------|---------------------------------|--|-----------------------|-------|--|
| バイオマス利用 | (株)ジャパンエナジー・リサーチ・センター           | ベトナムにおけるサトウキビからのエタノール含有ガソリンの製造に関する調査             | ベトナム<br>(南部地域)        | 二酸化炭素 | ベトナムでは自動車に有鉛ガソリンを使用しているが、サトウキビから得られる蔗糖生産の絞りかすをバイオ技術によりエタノールに変換して、ガソリンに添加した低公害燃料へ転換するため、その生産可能性等の調査を行う。   |
| 植 林     | (財)カラモジア                        | ミャンマー・南シャン州CDM植林プロジェクト可能性調査                      | ミャンマー<br>(南シャン州)      | 二酸化炭素 | 焼畑農業への転換や人口増による燃料不足が森林伐採に拍車をかけた結果、インレ湖地域の環境破壊、土壌劣化、農業生産性の低下等により貧困化が進んでいる。このため、この流域で展開する共生プロジェクトに合わせて植林プロジェクトの実現可能性調査及びパイロット事業を実施する。                    |
|         | (株)関西総合環境センター<br>【継続】           | 廃材等の炭化を組み入れた持続的生産可能なCO <sub>2</sub> 固定植林事業の可能性調査 | マレーシア<br>(サラワク州)      | 二酸化炭素 | 熱帯荒廃地での在来種による天然林再生及び早成樹の産業植林によるパルプ等の生産とともに、これらにより発生する廃材、廃棄物等の炭化により、農林業の生産性向上、地域産業の活性化を図るとともに、炭を土壌改良や浄化材等に用いて半永久的にCO <sub>2</sub> 固定化を図るための調査を行う。       |
|         | 国際炭やき協会<br>【継続】                 | 高生産型・環境保全型森林経営手法の確立のための調査及びパイロット事業               | インドネシア<br>(西カリマンタン州)  | 二酸化炭素 | 経済性に重点をおいた多様な植生環境を作り上げ、市場の影響を最小化しつつ、土壌保全・炭素固定・土地の人口収容力強化を実現するため、最適なモデル林造成のための樹種の選定、育苗試験、栽培技術の開発と技術普及を行う。   |
|         | (財)国際緑化推進センター                   | インドネシア・ロンボク島における住民参加型植林事業可能性調査                   | インドネシア<br>(西ヌサ・テンガラ州) | 二酸化炭素 | ロンボク島の東南部に広がる荒廃原野に森林を造成し、自然環境の改善と住民の生活水準を向上させるため、既成の多樹種人工林におけるCO <sub>2</sub> 固定量を調査するとともに、大面積多樹種植林の実施に必要な技術的、社会・経済的条件と、プロジェクト実施に伴う影響に関する調査分析を行う。      |
|         | 住友林業(株)<br>【継続】                 | インドネシアにおける植林の事業性評価調査                             | インドネシア<br>(東カリマンタン州)  | 二酸化炭素 | 短・中・長伐採樹種を組み合わせた植林によるCO <sub>2</sub> 固定量推定方法の確立を図るとともに、炭素固定料収入算定方法、計上時期による事業経営に与える影響、地域住民に与える植林事業の経済・社会的影響調査、リーケージ、病虫害、山火事等のリスクと防除方法などについて事業性評価の調査を行う。 |
|         | (財)ひょうご環境創造協会<br>【継続】           | モンゴル森林再生計画支援事業調査                                 | モンゴル<br>(トブ県、セレンゲ県等)  | 二酸化炭素 | 大規模な森林火災により失われた森林の再生計画を策定するため、モンゴルの気候・風土に調和した植林樹種選定、植林区域及び周辺での調査、植林試験調査等を実施するとともに、その温室効果ガス吸収効果について調査する。  |
|         | 特定非営利活動法人<br>緑の地球ネットワーク<br>【継続】 | 中国黄土高原における緑化の可能性調査                               | 中国<br>(山西省大同市)        | 二酸化炭素 | 砂漠化が深刻となっている黄土高原の緑化を推進し、CO <sub>2</sub> の吸収源の拡大を図るため、この周囲の植生や遷移、緑化樹種の生育状況、菌根菌の活用、緑化の社会的側面など、地元農民に歓迎される緑化の可能性について調査する。                                  |